



平成 30 年 8 月 1 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 日 本 ア ク ア
 (コード 1429 : 東証第 1 部)
 住 所 東 京 都 港 区 港 南 2-16-2
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 中 村 文 隆
 問 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 佐 藤 昌 司
 (TEL 03-5463-1117)

業績予想の修正のお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 9 日に公表した平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正することとなりましたので、お知らせします。

記

1. 当期の業績予想値の修正

第 2 四半期累計期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 四 半 期 純 利 益 | 1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益 |
|--------------------------------------|--------------|------------|------------|-------------|--------------------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 百万円 8,500 | 百万円 250 | 百万円 240 | 百万円 150 | 円 銭 4.33 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 8,844 | 45 | 42 | △5 | △0.15 |
| 増 減 額 (B - A) | 344 | △205 | △198 | △155 | — |
| 増 減 率 (%) | 4.0% | △82.0% | △82.5% | △103.3% | — |
| (ご参考)前期第2四半期実績 平成 29 年 12 月期第2四半期 | 8,383 | 622 | 614 | 396 | 11.17 |

通期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------------|---------------|--------------|--------------|------------|----------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 20,000 | 百万円 1,420 | 百万円 1,400 | 百万円 891 | 円 銭 25.74 |
| 今回修正予想（B） | 20,000 | 650 | 650 | 379 | 10.85 |
| 増減額（B－A） | - | △770 | △750 | △512 | - |
| 増減率（％） | - | △54.2% | △53.6% | △57.5% | - |
| （ご参考）前期通期実績 平成 29 年 12 月期通期 | 18,052 | 1,313 | 1,419 | 941 | 27.84 |

2. 修正の理由

昨年後半に発生した、中国の環境規制や原料プラントの事故等を原因とする、品不足によるイソシアネート原料の価格高騰の影響が、当第 2 四半期には回復に向かっているものの、当初想定よりも約 10%上昇し、その高騰の影響が長引いており、当第 2 四半期累計期間において、当初予想よりも営業利益 205 百万円、経常利益 198 百万円及び四半期純利益 155 百万円が減益の見込みとなり、第 2 四半期の業績予想を修正することといたしました。

また、通期業績の見通しにおきましても、第 2 四半期累計期間における利益未達分の補填及び下期の計画を達成するには、まだイソシアネートの価格が戻りきっていないこと、及び中長期的戦略でマーケットシェアの獲得を優先するため、上昇分について販売価格への転嫁を現時点において予定していないことから、通期業績につきましても修正することといたしました。

なお、来期以降につきましては、イソシアネート原料価格は改善に向かっており、価格の推移状況とマーケットにおける影響を吟味した上で、今後、営業計画を立てていく予定です。来期の計画及び中期経営計画につきましては、これらを精査した上で改めて発表いたします。

以上